

我が家の子どもたちは、誕生日が11月、12月、1月、と
 続いています。(ついでに夫は2月) クリスマスもあるので
 その3ヶ月には6回もプレゼントを用意するのです…
 大きくなってきてプレゼント選びもなかなか大変になっ
 てきました。大きなおもちゃではもう遊ばないし、すぐに遊ば
 なくなるし、ゲームは与えてないし、本だけじゃさびしい…と
 どうしようどうしよう、となっております。本来ならワクワクするはず
 のプレゼント選びが悩みのタネに…というおかしなことに。
 先日、次男の誕生日には「おたのしみボックス」と称して小さな
 段ボールに、彼の好きな作って遊べる系のおかしや馬太菓子、
 カードゲーム、マンガ本(昭和のギャグマンガ)などこまごまと
 つめこんだものを渡したら大喜び。夕食は大好きな刺身や
 唐揚げ、ケーキでお祝い。寝る前には「あ〜毎日が誕
 生日だったらいいのにな〜」「早く1年経たないかな〜」など
 言うので、ああこんなに喜んでくれて嬉しいなあ、やっぱり
 その子の特別な日を皆でお祝いする、て大切なことだ
 なあ、としみじみ感じたのでした。

まきばでひとやすみ



さて、もうすぐクリスマスがやってきます。
 生まれたのは12月ではない! という説
 もありますが、イエス・キリストが石窟かに
 地上に来られたという事実に変更は



ありません。クリスマスだと小豆粥の一大イベントという感じでも
 ありますが、この出来事を改めて思い返し味わう時、本当にすごいことが起
 きたのだなと、この方をなくして私の生と死と希望を語ることなど不可能
 なことだ、と、感謝と感動が押し寄せます。私は一度、神様に背を
 向けて罪の中に死んでいた人間であつたので、そこから再度引き上げられた
 ことを思い返す時も同じく感謝と感動が押し寄せます。イエス様が
 生まれたこと、自分が新たに生まれたこと、このことは何度でも何度でも
 味わうべき原点だと思います。この特別な日の喜びを、まだ知らない人に
 も、クリスマスが単にプレゼントをしたり騒いだりする楽しい日と思ってい
 る人に、もっともっと届きますように、と祈ります。Have a good Christmas!

